

日本大学医学部 N方式(2期) 英語

2025年 3月 4日実施

【I】

- 1 ③ 2 ① 3 ④ 4 ④ 5 ④ 6 ③

[解説]

- 1 The number (S)... (1)(V)から 2 or 4。また, since から完了形を使う。
 2 知覚動詞の語法。hear O C (to do 不可)
 3 however 形容詞 / 副詞 SV... [≒no matter how 形容詞 / 副詞 SV]
 4 deny doing ... 「do したことを否定する」
 5 than があるから比較表現。比較の強調は much / far / a lot など。③は文構造が破綻。
 6 前置詞+関係詞の形。Online までで文構造が完成しているため, それ以降は M と判断。関係詞だと分かる。... ,that は不可。なお, ③は and two of them なら正解だが, 今回は不適。

【II】

- 7 ① 8 ④ 9 ② 10 ② 11 ③ 12 ②

[解説]

- 7 「少数の~, わずかな~」は, a small number of~。よって, ①small が正解
 8 「留学することについての許可」ということで, ④permission が正解。
 9 「~に反対する」という他動詞は, ②oppose であり, 目的語を直接にとれる。③の自動詞 object を使うなら object to ~ の形にしなければならない。
 10 be informed about~で「~について熟知している」であり, ②informed が正解。
 11 be yet to do で「まだ~していない」であり, ③yet が正解。
 12 owe O₁ O₂ で「O₁に O₂の借りがある」であり, ②owe が正解。

【III】

- 13 ④ 14 ② 15 ① 16 ④ 17 ④ 18 ②

[解説]

- 13 cope with ~ 「~に対処する」(=deal with ~)。
 14 stand for ~ 「~を表す, 象徴する」。
 15 set out on ~ 「(目標を持って) ~を始める」。
 16 before long 「まもなく」
 17 in charge of ~ 「~担当の」
 18 give rise to ~ 「(主に好ましくない状況・事など) を引き起こす」

【IV】

19 ④ 20 ④ 21 ① 22 ② 23 ③

[解説]

19 直前の文で、睡眠中は完全に頭がオフであり、起床すると on に切り替わると述べられているので、④「事実」そのように深い眠りにつく人もいるという順接の表現が適切。

20 人生の転換点やストレスを感じるような時もあり、そのようなときには、精神活動は一晩中④「続いている」ようだという文脈。

21 夢はそもそも起きていなければ、思い出すことができないという文脈から、夢の記憶は一般に①「乏しい」ものだとなるのが適切。

22 「怒り、不安、恐怖」といった感情が列挙されているから、それらは②「嫌な」感情である。

23 夢と外部からの刺激は必ずしも関係ないという文脈から、そのような刺激が睡眠中の脳に③「たとえあるとしても」夢はそれによって左右されない、となる。

【V】

24 ③ 25 ① 26 ③ 27 ④ 28 ①

[解説]

24 第2段落2～4行目に合致。第2段落3行目(discovered that it's true ~ plants... に着目。Itは2行目の those vibrations become sound waves の内容)

25 第4段落1～3行目に合致。ちなみに、選択肢②④は「人間は植物の出す音を聞けない」ため不適。

26 第6段落2行目に合致。ちなみに、選択肢①は、not any が不適。②は、only a few が不適。さらに、④は比較していない。

27 第8段落3～5行目に合致。①は、主体と客体が逆。②は「音を出すことを目的に利用などしていない、つまり、そこに意図など存在しない」③は、「ピーク時には、音は止まる」ため不適。

28 第10段落3～4行目に合致するものを選べばよい。

【VI】

29 ③ 30 ② 31 ④ 32 ② 33 ①

[解説]

29 James の2番目のメッセージに almost home とあるのが手がかりとなる。よって、③が正解。

30 Amanda の最後の発言で、James の中華料理店に行こうという提案に Sounds good. と応答しているので、中華料理店に行くことが予想される。よって、②が正解。

31 上のお知らせの第1文で、南口が閉鎖されると述べられており、④が正解。

32 下のお知らせを総合すると、目的は駅の利便性を高めるためと考えられるので、②が正解。

33 下のお知らせの最初の箇条書きの項目で、現在は北口に1機エレベーターがあるのみであり、南口に増設予定だと述べられており、そのことからすると、①が正解であると判断できる。

【VII】

34 ④ (5274613) 35 ⑤ (3615427)

36 ⑦ (6427153) 37 ④ (3654172)

38 ② (7542631) 39 ③ (5163472)

【解説】

34 (After much thought,) he has decided not to purchase the car (.)
decided toV「～しようと決心する」の否定, decide not toV「～しないよう決意する」の形。

35 (There is) a long history of gold being used as currency (.)
ここでの gold は、動名詞句 being used as currency に対する意味上の主語として機能している。

36 (You should) know better than to cause trouble for (others.)
know better than toV「～するほど愚かではない、～しないくらいの分別がある」は頻出表現。

37 (... give specific instructions) on how things are to be done (.)
ここでの on 「～に関して」の意。things are to be done は、義務を表す be to 不定詞と考えればよい。

38 (I hope to get tickets) at as reasonable a price as you did (.)
副詞 as / so / too / how は、このように〈副詞+形容詞+a(n)+名詞〉の語順を導くことに注意する。

39 Wearing a helmet can keep your head from getting injured (while riding a bicycle.)
keep [prevent] O from V-ing 「O が～することを妨げる、防ぐ」は超重要語法。

【VIII】

40 ④ (15423) 41 ② (43251)

42 ⑤ (32541) 43 ② (45213)

44 ⑤ (31542) 45 ④ (25431)

【解説】

40 (It is) not only an individual's diet that (influences the risk ...)
It is ~ that ... は強調構文の骨組み。

41 (... this) influences her ability to transfer nutrients (to the foetus ...)
transfer A to B で「A を B へと移し替える」。

42 (Barker also found that) if underweight babies rapidly gain weight (after the age ...)

underweight, weight と似た語が 2 つもあって紛らわしいかもしれないが、前者は形容詞、後者は名詞であることから判断する。

43 (But there) is also another mechanism that has been (uncovered ...)
there 構文。

44 (... programmed in) such a way as to (increase its susceptibility ...)
in such a way as toV 「～するようやり方で」。

45 Babies born to mothers who (were undernourished ...)

born は過去分詞であるから、born to mothers ... で一つの形容詞句として機能でき、これが babies を後置修飾する構造となる。空所後ろは were undernourished in the first three months of pregnancy とあることから、これが mothers のことを言っているのは明白で、関係代名詞 who を mothers へつなげるように並べればよい。

【総評】

問題構成・出題形式ともに例年とほぼ同一であった。唯一、大問VIの会話文問題が今風のテキストメッセージからの出題となったが、問いそのものは平易であり特にうろたえるようなものではなかった。医学部 A 方式の廃止以来、分量・難易度ともに大幅に低減しており、引き続き高得点域での戦いとなることが予想される。医学部受験生ならば 75～80%以上は確保したいところ。

なお、二次での筆記試験では、従来の A 方式に準ずる形の長文問題が 3 本出題されるのが例年のスタイルである。一次通過者は、旧 A 方式の過去問演習をしておくことが有効であろう。

医大別直前二次試験対策講座(後期)

- 獨協医科大学 (般後)
- 昭和大学 (般II期)
- 埼玉医科大学 (般後・共)
- 日本医科大学 (般後)
- 金沢医科大学 (般後)
- 藤田医科大学 (般後・共後)
- 聖マリアンナ医科大学 (般後)
- 日本大学 (N方式2期)

合格を勝ち取る！
各大学の二次試験の要点解説と面接対策

◆スケジュールについてはHPでご確認ください。



本解答速報の内容に関するお問合せは


医学部専門予備校
YMS
 heart of medicine
 ☎ 03-3370-0410 <https://yms.ne.jp/>
 東京都渋谷区代々木 1-37-14

医学部進学予備校 **メビオ** ☎ 0120-146-156
<https://www.mebio.co.jp/>

医学部専門予備校 **英進館メビオ** 福岡校 ☎ 0120-192-215
<https://www.mebio-eishinkan.com/>

メルマガ登録または LINE 友だち追加で全科目を閲覧

メルマガ登録

LINE 登録